



2016年 4月21日(木) 18:00~
次回のプログラム
夜間例会

2015-16 RIテーマ
世界へのプレゼントになろう

2016年 4月28日(木) 12:30~
本日のプログラム
地区協議会報告

第2774回例会記録

遠軽ロータリークラブ通常例会

開会点鐘：上田 稔君
国歌：-
Rソング：我等の生業
四つのテスト：-

司会：遠藤 利秀 副幹事⑥

日時：2016年 4月14日(木)12:30~
場所：ホテルサンシャイン 2F

木村一則 会長 スローガン：あなただけのロータリー・モーメントを！

◇本日のゲスト

巖望山 真言寺 住職 黒田 大真 様①

会長報告 直前会長 上田 稔 君②

本日の会長報告は特にありません。
ゲストとして大変お忙しい中お越し頂きました
黒田大真様、ありがとうございます。
卓話をよろしくお願い致します。

幹事報告 成田 弘明 君③

- ライオンズクラブ地区事務所より5月14日、北見開催、年次地区大会の出席依頼がきております。会長へ祝辞の寄稿の要請がありましたので送っております。クラブとしては欠席と致します。
- 今月24日に行います地区協議会、分科会開始時刻が変更となりました。13時30分開始が、30分繰り上げの13時開始・14時30分終了解散となりました。
- 2500地区米山記念奨学会運営委員会より世話子クラブ引き受けのお願いがきております。今月の理事会にて協議致します。

本日のプログラム ゲスト卓話

ゲスト紹介

渡辺 政俊 君④

(ゲスト紹介レジメ参照)

世間一般の出家とは違う流れで僧侶と成りました。大学はキリスト教系でしたが、仏像研究の権威に恵まれて、寺社仏閣の訪問やインド放浪などを通じ、仏門に入りました。

京都修行後、平日はサラリーマン、土日は僧侶(師匠のお寺の手伝い)を経て、神奈川の川崎大師へ入寺。毎日の護摩修行を主に、日曜学校、青少年保護(ボランティア)などに従事。

平成27年4月に遠軽・真言寺のご縁を頂戴し、現在に至ります。

写真⑦、⑧は4月8日、春の交通安全運動：署前で街頭啓発に参加のロータリアン他

【名前等後の○数字は写真とその中の番号】



【1面より】

「お大師さんと曼荼羅^{まんだら}」

巖望山 真言寺 住職 黒田 大真^{たいしん} 様①

本日のテーマでございますが、「お大師さんと曼荼羅」と題していただきました。

平成27年現在、コンビニは5万4千件、寺院は宗派合わせた数で8万2035団体、神社はさらに8万6168団体あるそうです。皆様がそれぞれ宗教、信仰をお持ちかと思われそうですが、今日は空海とは、真言宗を単純に知識として少し知っていただき、その教義と空海が願った人間像が込められた曼荼羅というものに触れてみたいと思います。

まず、空海について簡単に述べたいと思います。お大師さんといえば弘法大師空海、「大師は弘法にとられ」という言葉がありますが、〇〇大師という方は、現状32名ほどいらっしゃいます。

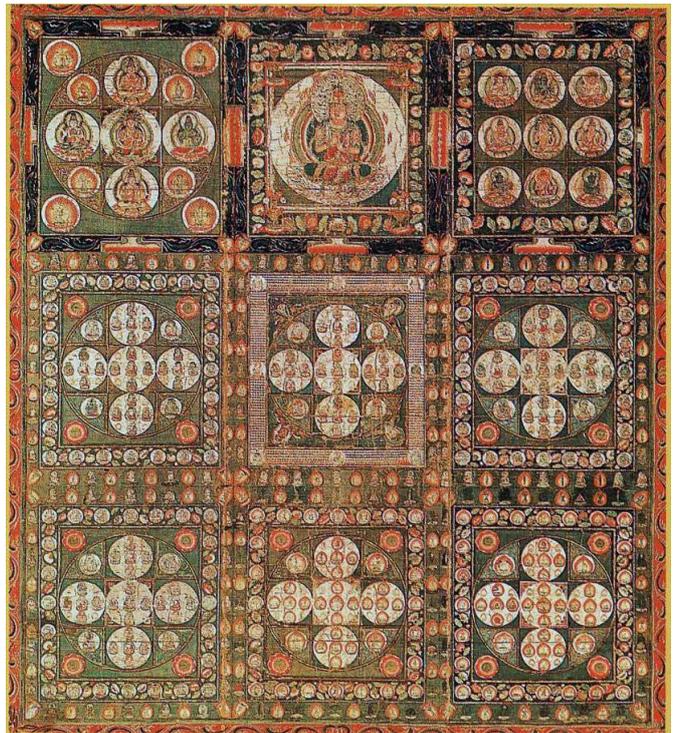
空海さんは、宝亀5年の744年に讃岐の優秀な一族の3男として生まれ、中国から帰国後真言宗を開き、高野山、東寺と様々なお寺を建立する中で、土木事業ですとか、民間大学設立ですとか坊さんの枠を超えて活躍されました。

真言の核となる教え、

- ・1つは、この世で仏になる、仏の智慧、力を誰しもが本来持っていること。
- ・1つは、この世は縁で成り立つ、だからすべての関わりを大事にし、慈しみを忘れてはいけないということ。

智慧と慈悲の2つを大事とし、金剛界曼荼羅（煩惱に勝つ強さ、ダイヤモンドの世界）と大悲胎藏生曼荼羅（胎盤のように無尽蔵な命の関わり、縁の中で悟る）という絵を方便にされました。この2つはどちらも欠けてはいけないとも言いました。

厳密に説明しますと、3日では終わりません。ですから今日は慈悲と智慧が説かれた絵、それは生きている我々があるべき姿を説く真言のエッセンスが詰まった絵、文化芸術的にも影響力のある絵ということを知ってもらえればと思います。



【金剛界曼荼羅の絵】

結びになりますが、弘法大師が願ったことは実に単純明快でした。誰もが仏になる、仏という呼称に囚われることなく、一人の徳人となることを願ったわけでございます。

タイムマシンがあったら一度行ってみたいですね。歴史上の天才という方に会ってみたいですが、大変な努力家であり、何か南国のような温かさ、良い意味での適度な加減さ、酸いも甘いも、欲も全て良い方向に捉え、仏になることを目指したのではなかろうかと思えます。そういった中にこそ、人の本位が見えてくるような気がします。

また、なかなか時代の流れもあり難しいところですが、本来職業ではなく生き方そのものであるといった僧侶の姿を、改めて曼荼羅を通じて考えていきたいと思っております。

愚論 合掌

（原稿は本人が要約）

ニコニコ
BOX

2015-16年度 合計472,500円

☆閉会点鐘：上田 稔君
☆今月会報担当：渡辺 勉君

2015-16_39th-03

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
出席委員長 棚橋 忠君⑤	4月 7日	38	34	29		85.3%	
	4月14日	38	34	24		70.6%	

編集・発行：メディア委員会	
委員長：伊藤太一	副委員長：東海林勉
委員：石井定男 黒坂貴行 須藤順一 渡辺 勉 乾 禧實	

2015-16年度 国際ロータリー
会長：K. R. ラビンドラン
第2500地区ガバナー
東堂 明(旭川北RC)
第4分区ガバナー補佐
橋詰啓史(雄武RC)



遠軽ロータリークラブ 会長：木村一則 副会長：渡辺 勉 会長エレクト：黒坂貴行
幹事：成田弘明 会計：島田光隆 SAA：佐久間英昭 直前会長：上田 稔
◇創立：1959年9月12日／認証1959年11月7日 URL：www.engaru-rc.com
【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail：info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)